

変態家族 兄貴の嫁さん (1984)

メディア 映画

ジャンル エロティック コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 62分

初公開日 1984/06/

公開情報 国映=新東宝

映倫 R-18

【解説】

周防正行が監督・脚本を手がけた監督デビュー作。にっかつロマンポルノなのに、周防は大好きな小津安二郎のカメラワークを再現し「晩春」の続編として制作したという。種田陽平が美術を担当した。大杉漣が笠智衆そっくりの老人を怪演。

間宮家の長男である幸一が結婚し、百合子が嫁いできた。父の周吉、長女の秋子、次男の和夫は、幸一と肉感的な百合子との新婚生活が気になってしまう。周吉はスナックのママのもとへ行き、秋子はトルコ風呂で働き始め、そして和夫は犯罪に走った。さらに幸一までもが家を出てしまい…。

【クレジット】

監督 周防正行
企画 朝倉大介
脚本 周防正行
撮影 長田勇市
滝影志
美術 種田陽平
矢島周平
編集 菊池純一
音楽 周防義和
演奏 T O J A 2
監督助手 井上潔
富樫森
製作担当 磯村一路
出演 風かおる 間宮百合子
山地美貴 間宮秋子
大杉漣 間宮周吉
下元史朗 間宮幸一
首藤啓 間宮和夫
深野晴彦 間宮秀三（従兄）
原懶舞 九州の若夫婦
花山くらら 九州の若夫婦
麻生うさぎ